

障がい者雇用支援の基本を学ぶセミナー

(旧社会資源説明研修)

2019年度研修

精神・発達障がいのある人の雇用と雇用継続

－働き方を自分で決める－

障がいのある人と一緒に働くようになったが、「わからないことをどこに相談すればよいか」、「どんな支援機関があるのか」、「初めて障がい者雇用や就労支援の担当になったがどう進めていけばよいか」等の不安や疑問をもつ方々は多くいらっしゃるのではないのでしょうか?当NPOでは、そうした不安や疑問を解決するため、障がい者雇用制度や支援に関する知識を得るための「講義」と実際の雇用や支援現場の「視察」をセットにした「障がい者雇用支援の基本を学ぶセミナー(基本セミナー)」を開催しています。

近年障がい者雇用の推進は目覚ましいものの、精神・発達障がいのある人の就労支援や雇用現場では障がい特性を配慮した対応など支援方法が多様で、雇用や雇用継続に多くの課題があります。今年度のセミナーでは精神・発達障がいの基本知識を精神科医より学ぶとともに、当事者の視点から「働くこと」を語って頂き、雇用と継続の課題とその対応を探りたいと考えます。

2日目には雇用現場である企業や支援機関の視察を行うなど、臨場感のある研修内容となっています。企業や支援機関で障がいのある方々の支援に携わる方々、あるいは医療関係者、家族など様々な分野から皆様のご参加をお待ちしています。

日時・場所

1 day

2020年2月20日(木) 10:20~17:00
大阪府立労働センター(エルおおさか)7F 708号室
〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14

2 day

2020年2月21日(金) 10:00~16:30頃
※視察先(午前・午後で2カ所)、集合場所、時間は申込み後通知。

対象

障がいのある人と一緒に働こうとしている企業の方
障がいのある人の就労支援を担当している方
医療機関や学校で支援をしている方など

定員

100名

参加費

2日間 8,000円

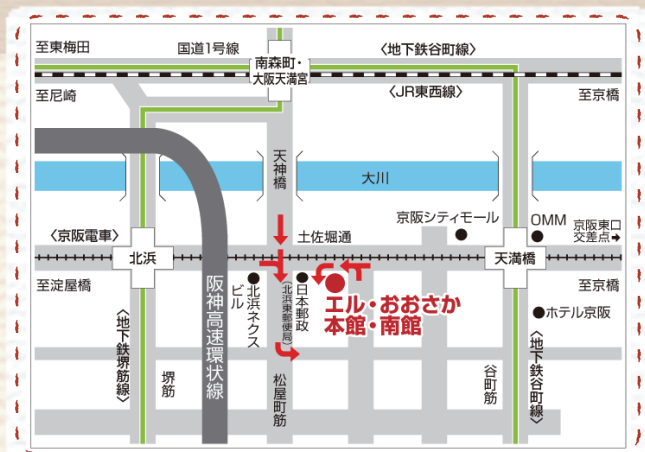
(申し込み後に振込先をお知らせします。
1日参加でも参加費は全額となります)

申込み

大阪障害者雇用支援ネットワーク 宛
電話:06-6949-0350 FAX:06-6949-1256
E-mail: o-isc@onyx.dti.ne.jp

申込み締切

2020年2月7日(金)



京阪・Osaka Metro谷町線「天満橋駅」より西へ300m
京阪・Osaka Metro堺筋線「北浜駅」より東へ500m
Osaka Metro御堂筋線「淀屋橋駅」より東へ1,200m
JR東西線「大阪天満宮駅」より南へ850m

参加申込書

氏名	所属先名		
住所	〒		
TEL	FAX		
E-mail	(個人・所属先)		
参加	1. 全日(2/20,2/21)参加	2. 2/20のみ参加	3. 2/21のみ参加
視察先希望 A~Eコース	第1希望コース	第2希望コース	
	第3希望コース		
備考			

視察コースは裏面記載のA~Eコースの5つからお選び下さい。
見学等に当たり配慮が必要な方については備考欄にご記入ください。
参加申込書にご記入いただいた個人情報は、本事業の実施以外の目的には使用いたしません。

▲このままFAXにてお申込みください

9:50~	受付開始	
10:20~10:30	開会挨拶・オリエンテーション	(10分)
10:30~12:00	基調講演 「発達障がい理解と就労を見据えた支援(仮称)」(90分) かく西川診療所 院長 西川 瑞穂	
12:00~13:10	昼休憩	(70分)
13:10~15:00	シンポジウム 「働き方を自分で決める一当事者から学ぶ」(110分) シンポジスト 当事者Aさんと就労支援担当者 当事者Bさんと就労支援担当者 当事者Cさんと雇用管理担当者 コーディネータ 大阪市障がい者就業・生活支援センター 山口 雄大	
15:00~15:15	休憩	(15分)
15:15~16:35	グループワーク	(80分)
16:35~16:55	まとめと2日目研修の説明	(20分)

	午前(支援機関)	午後(企業)
A コース	NPO法人大阪ろう難聴 就労支援センター 大阪ろう就労支援センター	(株)スミセイハーモニー
B コース	(株)エンカレッジ	(有)奥進システム
C コース	NPO法人大阪精神 障害者就労支援 ネットワークJSN門真	(株)トーコー
D コース	大阪市職業 リハビリテーションセンター/ サテライト・オフィス平野	(株)クボタ
E コース	NPO法人クロスジョブ クロスジョブあべの	積水ハウス株式会社



詳しい内容はこちらからご確認ください。

A コース	A1	NPO法人 大阪ろう難聴就労支援センター 大阪ろう就労センター (大阪市中央区) 大阪メトロ谷町線谷町4丁目駅 ろう者・難聴者の就労移行支援に特化した全国的にも数少ない障がい福祉サービス事業所。ろう学校(聴覚支援学校)での指導経験のある支援員を含め、ろう者職員・手話通訳士を配置し、就労移行支援と自立訓練の多機能型で事業を展開。パソコンのスキルやビジネスマナーの習得、手話や筆談等によるコミュニケーションスキルを高めるための訓練などを行い、経済的・社会的自立に向けて利用者一人ひとりに合わせた支援を実施している。
	A2	(株)スミセイハーモニー (大阪市中央区) 大阪メトロ大阪ビジネスパーク駅・JR線京橋駅・大阪城公園駅 住友生命の特例子会社。従業員数211名中178名(2019.10時点)が障がい者。生命保険契約保全・管理業務(顧客から提出された生命保険手続き書類の受付・イメージデータ化と管理)および公的機関からの契約照会に対する対応業務等重要な基幹業務を住友生命から委託されている。様々な障がいを持つ職員が混在してグループで業務を行う。障がい職員が課長、グループ長等管理職に就任。ハード面(バリアフリー、手話通訳等)だけでなく、専門支援員による相談体制、レストスペースの設置等ソフト面での環境も整備(合理的配慮等)されている。
B コース	B1	(株)エンカレッジ (大阪市西区) 大阪メトロ四つ橋線四橋駅 発達障がいや働きづらさを抱えた方の就職を応援している企業。発達障がい特化した就労移行支援事業所エンカレッジ、働くチカラPROJECT、発達障害進路相談室「en+career」、学校法人支援サービス、障害者採用支援サービス等、幅広い活動を行い、教育機関や学生、企業等からの信頼も厚い。今回は、発達障がい特化した就労移行支援事業所の見学となります。
	B2	(有)奥進システム (大阪市中央区) 大阪メトロ谷町線谷町4丁目駅 働く意欲と能力のある人材を発掘し、細やかなルール設定や環境整備、サポート体制を構築。重度身体障がいのある人等これまで就労が困難であった人材が存分に活躍し、事業拡大に貢献。障がい者自身の経験から開発された精神障がいのある人の体調管理システム「SPIS」をはじめ、社員皆が事業に貢献し活躍している。
C コース	C1	NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク JSN門真 (門真市) 京阪線古川橋駅 精神・発達障がいを対象とする就労移行支援事業所。診療所など医療機関と直結した就労支援を展開。法人の理事は精神科医で構成される。法人設立13年目を迎え、これまでに400名以上の就労実績を実現。他に茨木・新大阪・アネックス・東京・A型事業所を展開。SPIS(エスピス)の活用で就労定着支援に力を注ぎ続ける。
	C2	(株)トーコー (枚方市) 京阪線牧野駅 総合人材サービス業(人材派遣・業務請負・職業紹介)における障がい者雇用の好事例会社。人材会社らしく一人ひとりを大切に雇用を実現。本社採用・請負先雇用・派遣先雇用など、さまざまな形態でその人の得意を仕事に結びつけ、多様な雇用を実現している。「人を集める」のではなく「人が集まる」会社をめざす人材会社。
D コース	D1	大阪市職業リハビリテーションセンター/サテライト・オフィス平野 (大阪市平野区) 大阪メトロ谷町線喜連瓜破駅 身体・知的・精神・発達障がいの職業訓練を実施。1年間訓練50名と短期(3か月)訓練(年60名)を実施。サテライト・オフィス平野では発達障がいを主とする事務系訓練を就労移行と自立訓練を多機能で展開。職リハとサテライト・オフィス平野で常時利用者は約100名在籍。
	D2	(株)クボタ (大阪市浪速区) 大阪メトロ及び南海線なんば駅・大阪メトロ大国町駅 (株)クボタは「障がいを持つ人も社会で働く権利があり、企業は働く場を創造・提供する義務がある」との考えのもと、2つの特例子会社(株)クボタパブリックファーム(株)を設立し、障がい者雇用に取り組んできた。最近では事務系職種での雇用として(株)クボタにおいて障がい者採用を始め、身体・知的障がいの他に精神・発達障がいの雇用拡大を計画。働きやすさを追求し、雇用を一步一步進めている。
E コース	E1	NPO法人クロスジョブ クロスジョブあべの (大阪市阿倍野区) 大阪メトロ谷町線あべの駅 NPOクロスジョブは「障がいのある人と企業の架け橋に」という願いのもと、就労移行事業をグループで全国展開。身体や精神・発達障がいなど多様な状況の人に対し、オフィス環境でのさまざまなプログラムを用意し就業支援を展開。高次脳機能障がいのある人へ支援も実施している。
	E2	積水ハウス株式会社 (大阪市北区) 梅田スカイビルタワーイースト JR大阪駅・阪急梅田駅 障がい者雇用の促進は、「生涯住宅」を提供する企業としての社会的使命ととらえ推進。「1事業所1人以上の障がい者雇用と定着」を目標に、すべての従業員が活力にあふれて仕事に取り組む企業を目指している。雇用率は2.53%(2019.2)で計252名。2016年には企業グループ内事務業務を受託するべく、本社人事部内に「事務サポート室」を設立。同室では、支援機関との日常的連携、日誌の活用、定期面談、特性に合わせた業務分担などの環境の元、主に精神・発達障がいのある従業員が活躍している(現在11名が在籍)。

各見学事業所とも5~15名程度が定員となります。最寄駅で集合し引率者が案内します。

集合場所・時間は申込みの後、調整しご連絡します。移動交通費はご負担下さい。

視察先は希望に添えない場合がありますが、ご了承ください。